災　害　多　機　能　車
（ 磐 田 市 消 防 団 ）

ワンボックス型仕様書

平成２７年度

磐 田 市 消 防 本 部

〖総　則〗

１　　この仕様書は、磐田市消防本部「以下（消防本部）という」が消防力強化の為、平成２７年度において購入する災害多機能車「以下（多機能車）という」を製作する為に必要な事項について定める。
２　　製作にあたっては、この仕様書に基づくほか、艤装材料はすべて日本工業規格に基づいて精選された耐久性に富むものであること。
３　　完成車は道路運送車両法及び道路運送車両の保安基準に適合し緊急車両として承認が得られるものであること。
４　　受注者は、本仕様書に基づき発注者と製作上の細部に渡り十分な打合せを行うほか、本仕様書に明記されていない点は、製作会社公表の標準仕様とする。
５　　製作に先立ち受注者は、契約後速やかに下記書類を２部提出し、磐田市の承認を受けた後、製作を行うものとする。
（１）車体艤装４面図
（２）電気配線図
（３）製作工程表
（４）その他、磐田市が指示するもの
６　　受注者は、納入時に次のものを提出するとともに、車両等の取扱注意事項について十分に説明を行うこと。
（１）車体取扱説明書　　　　　　　２部
（２）完成艤装４面図　　　　　　　２部
（３）完成電気配線図　　　　　　　２部
７　　本車両の取付品及び積載品は、全て新規製品とする。（小型動力ポンプは既存のものを載せかえる。）
８　　受注者は、製作全般にわたり厳重な検査を実施すること。
９　　車両の納入に際しては完成検査を行うこととし、必要に応じ中間検査を行うものとする。
１０　完成車の保証期間は、納入後 3 年とし、受注者の責任において無償で修理・改修及び交換等の必要な措置を講じること。ただし、メーカーの公表する保証期間が１２ヶ月を超える箇所については、その期間とする。
１１　受注者は、新規検査登録・緊急自動車届出等の諸手続きを全て代行するものとし、これに要する諸経費は受注者の負担とする。ただし、新規検査登録に要する経費のうち、登録手数料・自動車損害賠償責任保険 自 動 車重量税及び使用済自動車の再資源化に関する法律に基づく再資源化預託金

等　（リサイクル料金）は、当消防本部が別に負担する。
１２　車両の納入は、消防本部とする。
１３　車両の納入期限は、平成２８年3月２５日とする。
１４　受注者は、車両納入後、車両・取付品・積載品・付属品等の取扱説明を行うこと。
１５　受注者は、故障時の事態が発生した場合、緊急自動車としての運行を十分考慮した修理等の対応ができるものとするため、車両の現状確認を４時間以内、修理対応を１２時間以内に実施するものとする。
１６　本仕様書に明記ないことは、双方協議の上決定する。

台数

１台（福田方面隊第１分団）

仕様

1　シャーシ及び装備
（1）　エンジン　　　ガソリンエンジン　２７００cc 級　１５０Ｐｓ以上
（2）　駆動方式　　　４WD
（3）　ミッション　　オートマチック
（4）　定員　　　　　８名以上
（5）　全長　　　　　５６００mm 程度
（6）　全幅　　　　　１８００mm 以上
（7）　全高　　　　　２５００mm 程度
（8）　室内高　　　　１６３０mm 以上
（9）　室内幅　　　　１７００mm 以上
（10）タイヤ　　　　ラジアルタイヤ
（11）パワーウインドウ、集中ドアロック、プライバシーガラス、全輪泥除け、電動格納式ミラー、ドアバイザー、ラバーマット、その他メーカーが公表する標準装備品。

艤装

1　キャビン外回り
（１）　キャビン全面中央部フロントガラス下部に、直径１５０㎜（メッキ）の消防団マークを取り付ける。またフロントパネル左右に赤色灯を取り付ける。
（２）　赤色回転灯は標識灯、スピーカー、モーターサイレンの組み込まれた

大阪サイレン製作所製のNF-ML-VJ2M-LA2を設置すること。
（３）　車体側面上部の左右に作業灯を取り付ける。（大阪サイレン製LI-３１）
（４）　後部補助警光灯（LPDーM１－R型）同等品以上を２ヶ所設ける

２　　キャビン内
（１）　座席は３列シートとし８名以上の定員をとる事。
（２）　３列目の座席下に可能な限り大きな落とし込み収納ボックスを設ける事。
（３）　車室内の後方に下記の装備品を積載し、取り出し易さを考慮し、引き出せる構造とすること。また、長期の使用に耐えうる強度をもった構造とすること。固定装置は小型動力ポンプのサイズにより調整固定できるものを取り付けること。

可搬ポンプ（支給品）
吸管
ホースリュック　　３本用
発電機
コードリール
燃料携行缶

（４）　後部の右側面に下記の装備品を収納可能なボックスを取り付けること。（ボックスの大きさについては可能な限り大きなものとし、発注者と十分協議すること。）
バール・剣先スコップ・掛け矢・斧　等
（５）　後部の左側付近にホースを１０本程度収納できる収納ラックを設けること。
（６）　後部の左右側面にルーフ棚を設けること。
（７）　後部の左側面にヘルメット掛けを設けること。
（８）　３列目隊員席と後部荷室との間に間仕切りを設けること。間仕切りは左右にチャックを設け、巻き上げられるものとする。また、後方の視界を考慮し窓を設けること。
（９）　運転席と助手席の間にセンターコンソールを設け、下記のものを取り付ける。また配置はすべてが効率良く活用でき、収まるよう発注者と十分協議する。

サイレンアンプ（大阪サイレン製ＴＳＫ－5112MK11〈警鐘付〉）
無線機
各スイッチ類。

ヒューズボックス
また、小物入れのスペースも確保すること。

（１０）　電装品等の配線が露出することがないよう、天井内、床下、ピラー部を活用し配線する。各配線は１９mmプリカチューブ等で保護すること。

（１１）　後部隊員席前部に、手摺を設け機材を吊り下げることのできるステンレス製フックを１０個取り付け、手摺下部床に地図、ライト等が収納できる上部解放式のボックスを設けること。また、ボックス角には隊員を保護するための措置をとること。
（ボックスの高さ、仕切等については発注者と協議する。）

（１２）　後部隊員席後上部に防火衣等を掛けられるフックを５箇所設ける。

（１３）　キャビン内天井にＬＥＤ電灯を３か所以上取り付けること。

（１４）　モーターサイレンのスイッチを運転席及び助手席から操作できる位置に設ける。

（１５）　左側ピラー上部に無線機用スピーカーを取り付ける。

３　車体の構造及び区画

（１）　車両後部床は縞鋼板を使用し、水の侵入を防止する構造とすること。

（２）　車両と可搬ポンプそれぞれに充電可能な充電器を積載すること。また容易に充電できるように車外からコンセントを抜き差しできる構造とすること。

５　車両外回り

（１）　車体は完全な防錆加工を施し、赤色（ロックペイント 079-A43169）アクリルウレタン塗装にて３回以上の塗装仕上げとする。

（２）　車体下周りは黒色塗装とする。

記入文字

ア　ドアー　　　文字　磐田市消防団　福田方面隊　第１分団
　　文字型及び色　丸ゴシック体　　白色文字

イ　標識灯　　　文字　福田１
　　文字型及び色　丸ゴシック体　　黒色文字

ウ　背面　　　　文字　福田１　９１１
　　文字型及び色　丸ゴシック体　　白色文字

エ　両側面　デザイン　磐田市消防団キャラクター（別紙）

オ　キャビン前方助手席側　文字　９１１
　　文字型及び色　丸ゴシック体　　白色文字

カ　大きさについては発注者と協議する。

※

６　付属品

（１）　車輪止め　　　１個

（２）　三脚付メタルハライド投光器（HATAYAMLCX-110KH）１個

（３）　コードリール（GT-30）１個

（４）　発電機（EU9I）１個

（５）　燃料携行缶（GM-20R）１個

（６）　GENTOS　LS-113D　LED　スポットライト　２個

（７）　バール・剣先スコップ・掛け矢・斧　各1

（８）　ホースリュック　（65m３本収納）１個

（９）　ホースバック　（65m２本収納）　１個

（１０）とび口（1.8m）　　２本

FUKUDE
Ground
Defense
Force
IWATA
V.F.F